

令和元年8月豪雨

緊急復旧工事完了



川表法面崩れ発生

嘉瀬川でも堤防が被災

8月27日から九州北部に降り続いた大雨では佐賀県にも大雨特別警報が発令され、河川や水路の氾濫による住宅の浸水、道路の冠水が広範囲で起き、県内でも甚大な被害が発生しました。

嘉瀬川流域においても

8月27日から九州北部に降り続いた大雨では佐賀県にも大雨特別警報が発令され、河川や水路の氾濫による住宅の浸水、道路の冠水が広範囲で起き、県内でも甚大な被害が発生しました。

緊急復旧工事に着手し、昼夜24時間体制で工事を実施し、翌29日には完了しました。

今後は、本格的な復旧に向けて調査を行い、工事に来年の雨のシーズン前までに行っていくますのでご協力をよろしく願います。

応急復旧完了

国土交通省 武雄河川事務所 嘉瀬川出張所

川ら版

発行所
武雄河川事務所
嘉瀬川出張所
佐賀市久保田町新田86
(〒849-0203)
TEL(0952)68-2362
FAX(0952)68-2317
ホームページアドレス
<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

11月1日 第3号

紙面の問い合わせ 上記発行所へ

地域の防災力高まる！

昨年の豪雨を受け出前講座の依頼が増えています。中副公民館、川上公民館、大立野公民館、嘉瀬小学校、嘉瀬町防災訓練、障害者福祉施設で実施し、若楠公民館、赤松公民館、水ものがたり館にてマイ・タイムライン作成支援を行いました。

嘉瀬町では、実際の避難を想定した訓練が行われ、約500名の住民の方が参加されました。要支援者の方も参加されており、避難にかかる課



川上公民館出前講座



赤松公民館マイ・タイムライン作成



嘉瀬小学校S28出水を学ぶ



嘉瀬町防災訓練



題などが検討されていました。今年度から避難を判断する目安としてレベル分けされていますので、情報に注意をして早めの行動が必要です。

出前講座を開催した地区からは今年の豪雨では落ちついた行動がとれたなどの意見が寄せられています。

出前講座などは随時受け付けておりますので、遠慮なくご相談ください。

■ 徳万地区の堤防補強工事が始まります

徳万地区（嘉瀬川右岸6k600～7k000付近）では堤防を厚くし強化する工事を実施します。これに先立ち、禅門樋管・水取樋管の改築工事を平成28年度より着手し、令和元年8月に完成しました。今後は水取樋管下流側の堤防工事に着手していきます。

工事に伴い住民の方には引き続きご協力よろしくをお願いします。



■ 金田地区の災害復旧工事が完成しました

川ら版第2号でお伝えしていました小城市三日月町金田地区の災害復旧工事が完了しました。昨年の豪雨で発見された漏水による堤防崩壊を防ぐために鉄の板（鋼矢板）を打ち込み水みちをふさぐ工事を行いました。

漏水対策イメージ図

